

援応選挙用車使用公用

知事添舛

同混私公
またまた

共産党都議団の

独自調査で判明

日本共産党東京都議団は6月2日、記者会見(左上写真)で舛添要一知事が日黒区長選告示日の今年4月10日、公用車を使用して現職区長候補の第二声の応援にかけつけていた事実を明らかにし、重大なルール違反だと告発しました。情報開示請求で知事週間日程予定表と公用車の運転日誌(上表参照)を入手し、判明したものです。



都の規則では、公用車は公務のために使うものと明記しています。共産党都議団の問い合わせに対し政策企画局は「公用車を使用しない例として、選挙応援など政治活動を挙げて(知事に)説明してきた」と述べたことを紹介。「税金で運行・管理されている公用車を、選挙の応援のために使うのは、重大なルール違反だ」と厳しく批判しました。

さらに、全国では首長や議員が選挙応援に公用車を使用したことに対し、住民監査請求や住民訴訟が起こされ、経費を返済した例もあるとし、知事に対して経費の返還を求めると語りました。詳しくは都議団HDLで↓



知事は辞職せよ

100条委員会設置

疑惑解明に全力

知事は6月1日開会した都議会です信表明を行いました。が、疑惑に関して述べたのはわずか2分40秒。しかも具体的な事実を全く明らかにしませんでした。日本共産党は、都民のみならずと力をあわせ、100条委員会の設置と、知事出席のもとでの総務委員会の集中審議の実現へ、全力をあげます。真相を明らかにさせ、知事の辞職を求めてゆきます。

日本共産党



参議院(東京選挙区)予定候補
弁護士31歳
山添拓
やまぞえたく

ご意見・ご要望は 03-3370-0311、FAX 03-3370-0471

2016年6月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

東京民報